千歳　一連の処理の行程　　（令和３年４月～令和４年３月）

受け入れ

廃プラスチック類：　194.01 t
木くず：　303.50 t
金属くず：　249.46 t
（前年度処理前保管量　0.04 t）
ガ陶くず：　4.14 t
がれき類：　4.63 t
廃電気機械類：　137.87 t
（前年度処理前保管量　0.33 t）
複合廃棄物：　237.03 t

→ 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類の破砕施設
許可番号　千保衛第４３９－４号

廃プラスチック類：　194.01 t
木くず：　303.50 t
金属くず：　249.50 t
ガ陶くず：　4.14 t
がれき類：　4.63 t
廃電気機械類：　138.20 t
複合廃棄物：　237.03 t

合計処理量：　1,131.01 t

→ 廃プラスチック類　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　192.35 t
木くず　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　76.74 t
金属くず　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　5.60 t
→　再生後の有価物　：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却　243.91 t
ガ陶くず　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　4.14 t
がれき類　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　4.63 t
廃電気機械類　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　42.86 t
→　再生後の有価物　：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却　95.24 t
複合廃棄物　→　中間処理後の廃棄物　：自社管理型埋立処分場　76.23 t
→　再生後の有価物　：電炉メーカー・非鉄精錬へ売却　161.03 t

→ 石狩　ASR資源化工場管理施設
木くず、繊維くずの破砕施設
許可番号　石環生第２７２１号

木くず：　230.88 t

→ 石狩　RPF工場
RPF（廃プラスチック類、紙くず、木くず）の製造施設×２基

木くず：　230.88 t

→ RPF
→再生後の有価物：道内製紙メーカーへボイラー燃料として売却

木くず：　230.88 t

廃プラスチック類：　0.00 t
紙くず：　0.64 t

→ 廃プラスチック類、紙くずの圧縮施設

廃プラスチック類：　0.00 t
紙くず：　0.64 t

→ 廃プラスチック類　→　RPF原料として売却　0.00 t

→ 紙くず　→　再生後の有価物　：道内製紙メーカーへ製紙原料として売却　0.64 t

廃プラスチック類
（廃発泡スチロール）：
0.01 t

→ 廃プラスチック類（廃発泡スチロール）の破砕・溶融施設
0.01 t

→ 廃プラスチック類（廃発泡スチロール）：樹脂原料として売却　0.01 t

受入量：　1,131.29 t

処理前保管量　0.00 t
処理後保管量　21.50 t

持出量：　1,134.26 t